

Business  
Report

# へんしゅ

第55期 / [2025年4月1日~2026年3月31日]

なくてはならないに  
技術で挑む。

兼松エンジニアリング株式会社

証券コード: 6402



代表取締役社長

山本 琴一



代表取締役専務

北村 和則

## CONTENTS

- 1 ごあいさつ
- ・
- 2～3 財務ハイライト
- ・
- 4 財務諸表
- ・
- 5～6 事業概要
- ・
- 7 製品トピックス
- ・
- 8～9 トピックス
- ・
- 10 会社情報

### 表題 へんしも(土佐弁)の解説

「へんしも」とは土佐弁で「早く」「急いで」の意。  
スピーディーな情報開示の想いです。

## 株主の皆様へ

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

この度、第55期決算のご報告として「BUSINESS REPORT へんしも」をお届けいたします。

## 営業の概況等

当期における我が国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に、個人消費は概ね持ち直しの動きが続きました。一方で、物価上昇の長期化による実質購買力への影響や企業のコスト負担増加が、引き続き懸念材料となりました。また、為替相場の変動、通商政策等アメリカの政策動向による影響及び地政学的リスクの高まりなど、先行きにつきましては依然として不透明な状況が続いております。

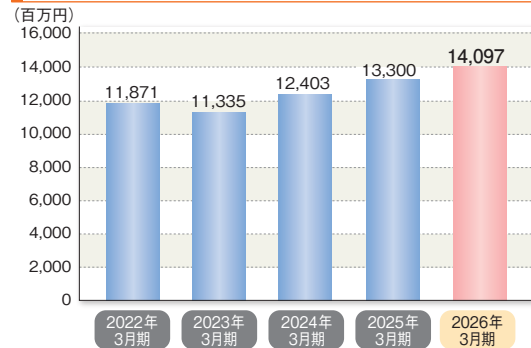
かかる状況下、当期においては、引き続き主力製品の需要は堅調に推移し、主力製品及び部品販売は増加、シャシの入庫が安定し期初計画どおりに生産活動が順調に進んだこと、加えて部材高騰の影響が一巡したこと等により、増収・増益の結果となりました。

また、足元の受注環境は引き続き好調であり、受注残高は、前期を上回る高水準で推移しております。

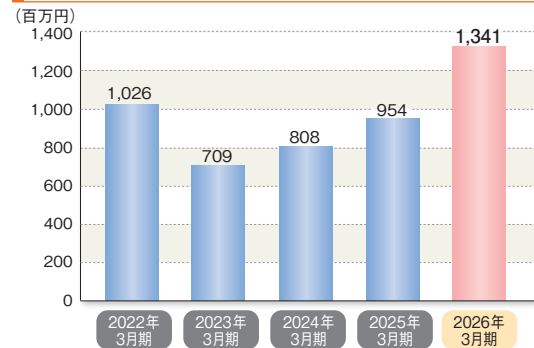
株主の皆様におかれましては、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2026年6月

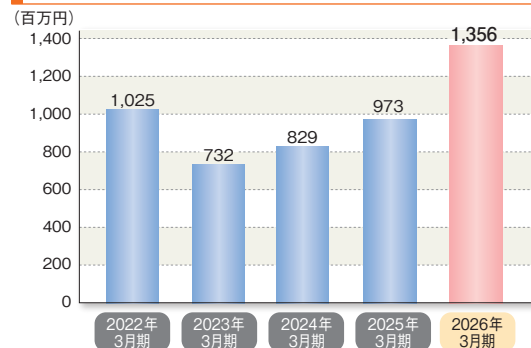
**売上高** **14,097**百万円  
前期比**6.0%**増



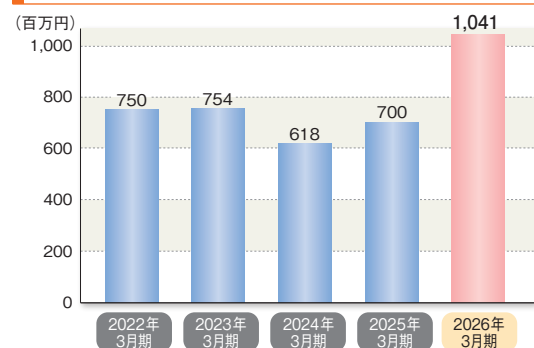
**営業利益** **1,341**百万円  
前期比**40.6%**増



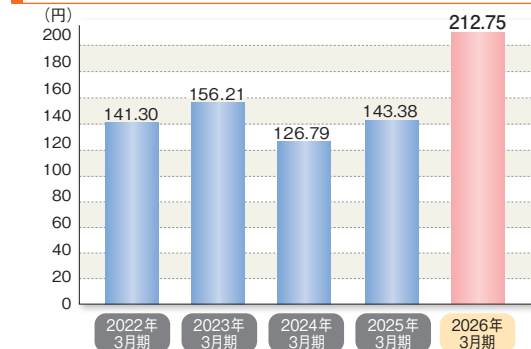
**経常利益** **1,356**百万円  
前期比**39.4%**増



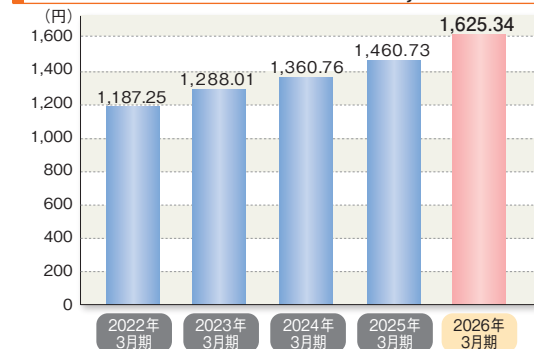
**当期純利益** **1,041**百万円  
前期比**48.6%**増



**1株当たり当期純利益** **212円75銭**

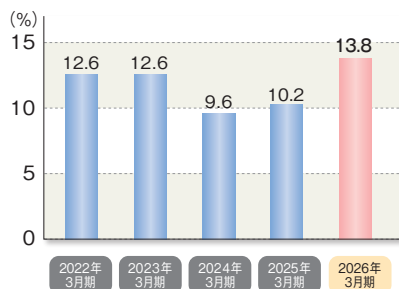


**1株当たり純資産** **1,625円34銭**

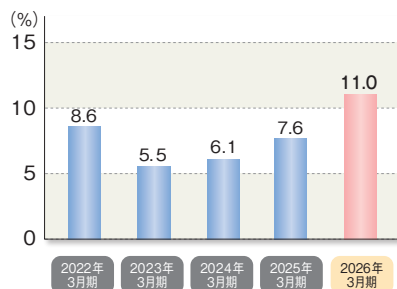


## 財務分析指標の推移

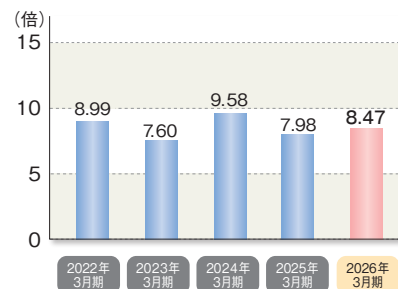
ROE (自己資本当期純利益率)



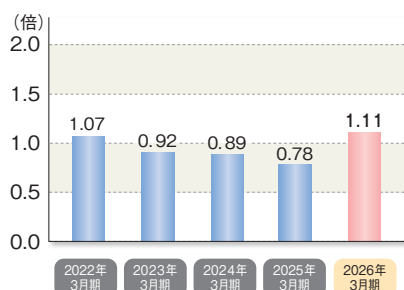
ROA (総資産経常利益率)



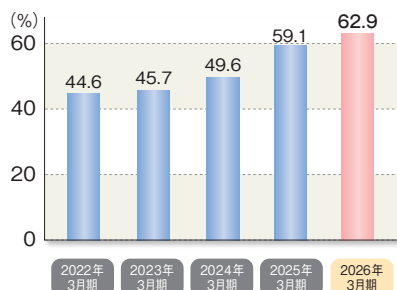
PER (株価収益率)



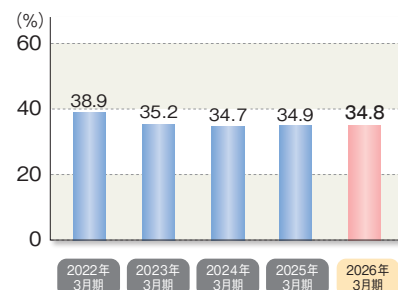
PBR (株価純資産倍率)



自己資本比率



配当性向



## 2027年3月期業績予想

項目	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
中間期予想	6,500百万円	450百万円	455百万円	315百万円	64円22銭
通期予想	13,000百万円	940百万円	950百万円	655百万円	133円46銭
対前期増減率	<b>7.8%減</b>	<b>29.9%減</b>	<b>29.9%減</b>	<b>37.1%減</b>	

## 財務諸表

## 貸借対照表

(単位:千円)

科 目	当 期 末 (2026年3月31日)	前 期 末 (2025年3月31日)
<b>(資産の部)</b>		
流動資産	7,331,938	6,706,357
固定資産	5,331,191	5,372,987
有形固定資産	4,700,963	4,669,429
無形固定資産	161,868	232,333
投資その他の資産	468,359	471,224
資産合計	12,663,130	12,079,345
<b>(負債の部)</b>		
流動負債	3,589,892	3,493,298
固定負債	1,114,068	1,445,690
負債合計	4,703,961	4,938,988
<b>(純資産の部)</b>		
株主資本	7,942,639	7,134,331
資本金	313,700	313,700
資本剰余金	356,021	356,021
利益剰余金	8,078,456	7,281,745
自己株式	△805,538	△817,135
評価・換算差額等	16,529	6,024
純資産合計	7,959,168	7,140,356
負債純資産合計	12,663,130	12,079,345

## 損益計算書

(単位:千円)

科 目	当 期 (自 2025年4月 1 日 至 2026年3月31日)	前 期 (自 2024年4月 1 日 至 2025年3月31日)
売上高	14,097,938	13,300,759
売上原価	10,311,031	10,100,777
売上総利益	3,786,907	3,199,981
販売費及び一般管理費	2,445,390	2,245,540
営業利益	1,341,516	954,440
営業外収益	32,128	30,759
営業外費用	16,698	11,939
経常利益	1,356,945	973,261
特別利益	29,234	21,871
特別損失	23	0
税引前当期純利益	1,386,156	995,132
法人税等	344,822	294,442
当期純利益	1,041,333	700,690

## キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

科 目	当 期 (自 2025年4月 1 日 至 2026年3月31日)	前 期 (自 2024年4月 1 日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	802,143	733,297
投資活動によるキャッシュ・フロー	△152,628	△83,512
財務活動によるキャッシュ・フロー	△94,530	△568,338
現金及び現金同等物の増減額	554,984	81,446
現金及び現金同等物の期首残高	1,174,161	1,092,714
現金及び現金同等物の期末残高	1,729,145	1,174,161

(注) 記載金額は千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

当社は環境整備機器の製造販売を行っています。  
 その中でも産業廃棄物処理関係が主体であり、各種製品の特徴及び売上推移は、次の通りです。

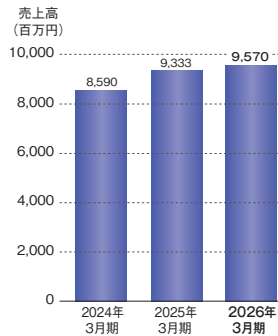
**強力吸引作業車・汚泥吸引作業車**

売上高 **9,570**百万円

国内最大シェアを占め、産業廃棄物等の収集運搬に用いられるとともに、様々な付加機能により用途を広げています。

〈用途〉

- 廃棄物の収集運搬
- 汚泥の高揚程回収
- 汚泥の長距離吸引



超強力吸引作業車 (SS-13BWP)

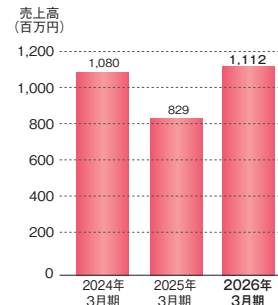


強力吸引作業車 (NS-13CVJP)

**新製品等/その他**

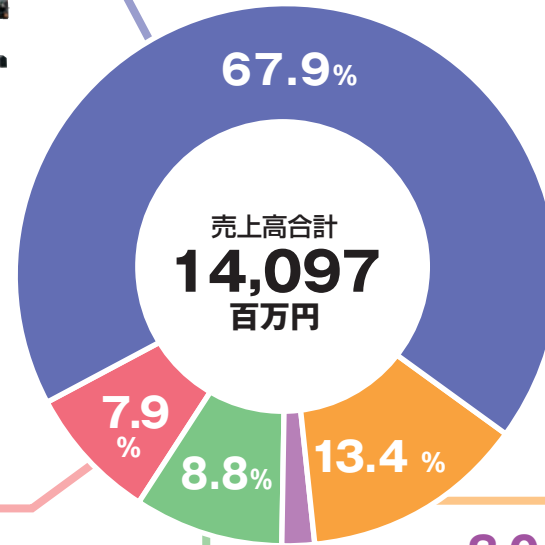
売上高 **1,112**百万円

新製品や主要区分に属さない製品及び修理等が含まれています。



超高压洗浄・吸引型路面清掃車 (RT-16BJ (S))

**製品別売上高  
構成比**



**高圧洗浄車・ビルメンテナンス用清掃車**

売上高 **1,890**百万円

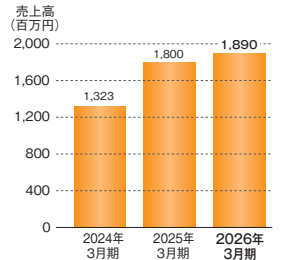
高性能の実現と誰にでも使用できる使い易さで市場に浸透しています。強力吸引作業車に次ぐ当社第2の主力製品となっています。

〈用途〉

- 下水道管の洗浄
- ビル配管システムのメンテナンス
- 熱交換器の清掃



高圧洗浄車 (JS-04S2320A)



**粉粒体吸引・圧送車**

売上高 **282**百万円

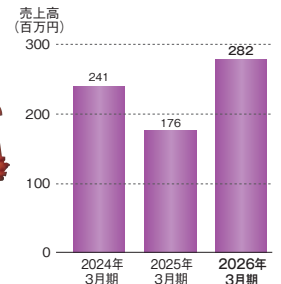
吸引機能と加圧圧送機能を組み合わせ、粉粒体の長距離・高所搬送を行います。

〈用途〉

- 石灰・セメント・原料等  
粉粒体の回収・高所搬送



粉粒体吸引圧送車 (SQ-13BVYT)



**部品販売**

売上高 **1,241**百万円

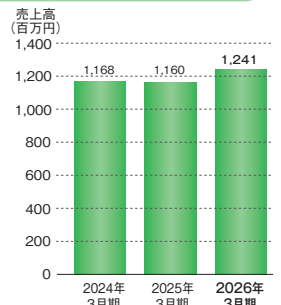
当社製品に関連する部品の売上げです。



2次付きアタッチメント  
(吸引アタッチメント)

パワースライドノズル  
(回転式ノズル)

メスリング付差込ジョイント

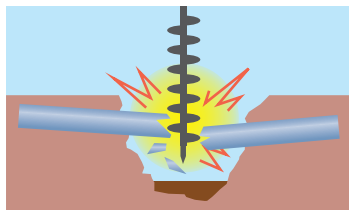


## 空冷式強力吸引作業車 (NS-05BVP)

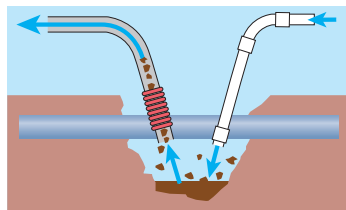


本製品は、信号機を建てる穴の掘削作業時に、コンプレッサーの圧縮空気で掘り出した土を吸引する車両です。

車両の心臓部となるブロウ部分には、メンテナンス性に優れ、かつ凍結のリスクが低い空冷式ブロウを採用。また、住宅地や市街地での作業を考慮し、機械室に防音カバーが施工されています。



ドリル等による掘削では埋設物が破損する可能性が…



圧縮空気による掘削では埋設物も傷つけず、掘った土や地下水も即座に吸引!

## 超高压洗浄・吸引型路面清掃車 (RT-16BJ(S))



本製品は、超高压の洗浄機を搭載し、飛行機の発着時に路面に付着するタイヤのゴムを剥離・回収する車両です。

## 特集：これからのK&E

### ～ 55周年を迎えての新たな取り組み①～

ここでは、55周年を迎える当社が、次なる時代を見据えて取り組んでいる活動を紹介します。

## ブランドコア

創業より脈々と受け継がれる「兼松エンジニアリング精神」の精神を凝縮し、新たに「ブランドコア」を定めました。これを基盤として従業員の一体感を一層高めるとともに、社内外に対して当社の存在意義や強みを明確に発信してまいります。

ブランドコアワード —ブランドの根幹をなす言葉—

# なくてはならないに技術で挑む。

ブランドナラティブ —コアワードを意味付けする文章、メッセージ—

安心して快適に暮らせる社会には、なくてはならないものがある。  
誰かがつくらなければいけないものがある。  
それが、私たちの仕事だ。

1971年の創業から半世紀以上を歩み、  
それはいつしか、自分たちにしかできないと思える仕事になった。  
人の目にふれず目立たないかもしれないが、磨きあげてきた技術がある。  
受け継いできた精神がある。  
頼られる力になりたい。先を読み、人々の声や社会の求めに応え、  
平穏な毎日あたりまえのものにしたい。  
今日も自分に言い聞かせる。考え抜いたか。手は尽くしたか。  
なくてはならないに技術で挑め。

## 特集：これからのK&E

## ～ 55周年を迎えての新たな取り組み②～

ここでは、55周年を迎える当社が、次なる時代を見据えて取り組んでいる活動を紹介합니다。

### ■ 55周年事業

55周年を迎えるにあたり、高知県立高知工業高等学校総合デザイン科の学生とコラボレーションしました。当社の長きにわたる歩みを象徴するとともに、今後の成長と発展への意欲を反映した記念キャラクターおよびロゴマークを制作いただきました。



55周年記念キャラクターたち

### ■ 労働環境整備

古くなった支店社屋の改修や、労働環境改善に必要な工場設備の導入を、積極的に実施しています。



改修後の大阪支店社屋

### ■ 地元行事への協賛

高知県で行われている「高知龍馬マラソン」ではゴールドパートナーとして協賛し、約1万人のランナーを応援しています。



当社社員も出走し最上位の者は10位入賞を果たしました



### ■ 海外市場の開拓

海外において、主にODA案件を中心に製品提供を行っております。中国では、重慶耐徳山花特種車様との技術移転契約の更新を機に、同市場における販路網の拡大を図るべく、両社の連携強化を進めております。またインドネシアにおいては、JICAの支援制度のもと、下水道の維持管理に不可欠な当社製品の普及を推進しております。



技術移転契約の調印式

## 会社の概要

(2026年3月31日現在)

設立年月日 1971年9月1日  
 資本金 313,700,000円  
 従業員数 272名  
 事業内容 強力吸引作業車、高圧洗浄車等  
 環境整備機器の製造販売

## 役員

(2026年6月19日現在)

代表取締役社長 山本 琴一  
 代表取締役専務 北村 和則  
 取締役 黒田 誠  
 取締役 田辺 良彦  
 社外取締役 長山 育男  
 社外取締役 十川 智基  
 常勤監査役 中野 守康  
 社外監査役 高芝 貴彦  
 社外監査役 岩田 誠

## 事業所

(2026年3月31日現在)

本社 〒781-5101 高知市布師田3981-7  
 TEL (088) 845-5511 FAX (088) 845-5211

テクノベース  
 生産技術センター 〒781-8130 高知市一宮4786-34  
 TEL (088) 820-2900 FAX (088) 820-2440  
 検査出荷センター 〒781-8130 高知市一宮4786-33  
 TEL (088) 820-2907 FAX (088) 820-2447

東日本支社  
 東京支店 〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町20-1  
 アンソレイエ・オオタ6F・8F  
 TEL (03) 3667-7330 FAX (03) 3667-7333  
 東北・北海道支店 〒982-0011 仙台市太白区長町7-19-23 TK7ビル3F  
 TEL (022) 248-2991 FAX (022) 248-2995  
 札幌営業所 〒004-0041 札幌市厚別区大谷地東1-3-23 山勇ビル5F  
 TEL (011) 893-0861 FAX (011) 893-0860  
 名古屋支店 〒462-0013 名古屋市中区東味鏡1-702  
 TEL (052) 902-5538 FAX (052) 902-5525

西日本支社  
 大阪支店 〒566-0064 大阪府摂津市鳥飼中2-2-43  
 TEL (072) 653-1136 FAX (072) 653-1350  
 中四国支店 〒739-0026 広島県東広島市三永2-8-16 太田ビル1F  
 TEL (082) 426-2131 FAX (082) 426-2133  
 四国営業所(本社内) 〒781-5101 高知市布師田3981-7  
 TEL (088) 845-5511 FAX (088) 845-8844  
 福岡支店 〒810-0001 福岡市中央区天神3-10-1 天神源氏ビル6F  
 TEL (092) 761-7761 FAX (092) 761-7760

## 株式の状況

(2026年3月31日現在)

会社が発行する株式の総数 17,576,000株  
 発行済株式の総数 4,896,925株  
 (自己株式667,075株を除く)

株主数 3,612名  
 大株主

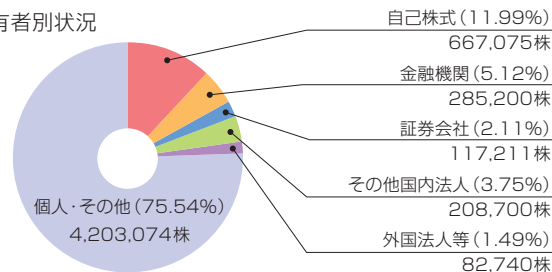
株主名	持株数	持株比率
山本 琴一	480,600株	9.81%
三谷 公男	319,420株	6.52%
兼松エンジニアリング従業員持株会	302,600株	6.18%
山口 隆士	289,832株	5.92%
山本 吾一	262,860株	5.37%
柳川 裕司	197,860株	4.04%
株式会社四国銀行	152,100株	3.11%
三谷 仁男	97,500株	1.99%
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	82,000株	1.67%
大和証券株式会社	81,100株	1.66%

(注) 1.当社は、自己株式(667,075株)を保有しておりますが、上記表には記載しておりません。  
 2.持株比率は、自己株式(667,075株)を控除して計算しております。

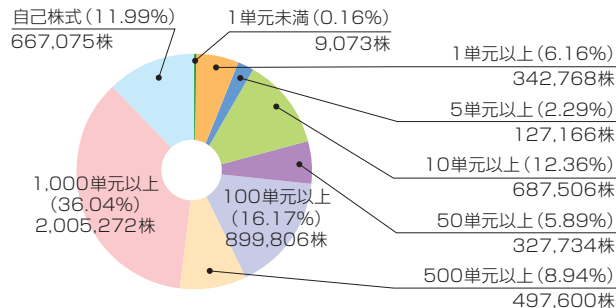
## 株式分布状況

(2026年3月31日現在)

### ■所有者別状況



### ■所有数別状況



## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当 毎年3月31日(中間配当を行う場合は毎年9月30日) その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

### 【株式に関する住所変更等のお手続きについてのご照会】

証券会社の口座をご利用の株主様は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。  
証券会社の口座をご利用でない株主様は、下記電話照会先までご連絡ください。なお、お手続き方法やよくあるご質問は、下記「よくあるご質問(FAQ)」サイトでご確認いただけます。

株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人事務取扱場所 大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(郵便物送付先) 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) 電話 0120-782-031(フリーダイヤル) 受付時間 9:00~17:00(土日休日を除く)

(インターネットホームページURL) <https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/>

(よくあるご質問(FAQ)) [https://faq-agency.smtb.jp/?site\\_domain=personal](https://faq-agency.smtb.jp/?site_domain=personal)

### 【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変更等の届出は、上記の電話照会先にお問い合わせいたします。

公告方法 電子公告(当社ホームページ URL <https://www.kanematsu-eng.jp/>)  
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

上場証券取引所 東京証券取引所スタンダード市場

 兼松エンジニアリング株式会社

KANEMATSU ENGINEERING CO.,LTD.

本社 〒781-5101 高知市布師田3981番地7  
TEL.(088)845-5511 FAX.(088)845-5211  
<https://www.kanematsu-eng.jp/>



当社HP



このビジネスレポートは、環境に配慮し、再生紙と植物油インキを使用しております。